

大牟田市「世界遺産登録10周年の集い」記念シンポジウム 「三池炭鉱・三池港を未来に伝える」

- (1) 自己紹介及び三池エリアの紹介
- (2) 駛馬小学校による世界遺産学習発表に対する感想
- (3) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録前夜から今日まで
- (4) 「三池炭鉱・三池港」「明治日本の産業革命遺産」への未来に向けてのメッセージ

(1) 自己紹介及び三池エリアの紹介

- ・1962 (昭和 37) 年生、保育所～大学まで福岡市内、1986 年大牟田市文化財専門職
2023 年定年退職→大牟田市立図書館
- ・三池エリア：エリア 7、三池炭鉱・三池港、三角西港 (大牟田市、荒尾市、宇城市)

(2) 駛馬小学校による世界遺産学習発表に対する感想

- ・世界遺産登録前から駛馬北小学校による子どもボランティアガイド
- ・2018 年に駛馬南小学校と駛馬北小学校が再編、駛馬小学校となっても継続
- ・2021 年 7 月登録 6 周年お祝い旗の寄贈、1901 年建造の宮原第二堅坑施設大還暦の年

(3) 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録前夜から今日まで

- ・「近代化遺産」との出会い (1988 年文化庁文化財行政講座、1990 年清水慶一氏調査)
- ・福岡県近代化遺産総合緊急調査 (1991～1993 年) (1992 年世界遺産条約批准)
- ・旧三池集治監外塀及び石垣 (福岡県指定有形文化財 1996 年)
- ・文化財保護法改正による有形文化財登録制度の創設 (1996 年)
旧三池炭鉱宮浦坑煙突 (1998 年)、旧三池炭鉱三川電鉄変電所 (2000 年)
- ・三池炭鉱閉山 (1997 年) →宮原坑 (1998 年国重要文化財、2000 年国史跡)
- ・三池炭鉱専用鉄道電気機関車の保存 (1997 年)
GE5 号 (1908 年)、SS1 号 (1911 年)、三菱 5 号 (1915 年)、東芝 17 号 (1936 年)
- ・全国近代化遺産活用連絡協議会第 7 回大会 (2004 年) (山田 2002 年人事異動)
- ・「九州近代化産業遺産の保存・活用」九州地方知事会政策連合項目に決定 (2006 年)
- ・世界遺産暫定一覧表に記載 (2008 年) →日本政府登録推薦書提出 (2013 年)
→イコモス勧告 (2015 年) →世界文化遺産登録 (2015 年) (山田 2014 年市史編さん)
- ・世界遺産・文化財室の辞令 (2021 年)
- ・大牟田市立図書館：デジタルアーカイブの充実、記念特設 (昔の絵葉書)、講演会

(4) 「三池炭鉱・三池港」「明治日本の産業革命遺産」への未来に向けてのメッセージ

- ・製鉄・製鋼、造船は将来にわたって必要とされるであろうが、石炭産業は？
- ・エネルギー獲得に向けた人類の営為、工夫、技術開発、情熱を、それらが注ぎ込まれた現実の遺構から感じ取り、未来を創造する場としての意義

※ 大牟田の近代化遺産 (山田HP) <http://yamada.world.coocan.jp/>